

令和7年度かすかべ未来研究所 調査研究事業

武里団地における課題の研究

1 研究の概要

武里団地は、最盛期には20,000人以上の居住者がいたが現在約8,000人と大幅な人口減となっており、入居者の高齢化率も高い。この状況は今後の市の人口動態に影響する要因であることから、団地の関係者とも連携し、武里団地、またその後の「未来の春日部市」の課題解決に繋げる。

2 研究内容

- (1) 武里団地に関わる関係者にヒアリング
- (2) 課題の整理および解決すべき課題の抽出
- (3) 課題解決に向けた具体的な事業実施
- (4) 事業実施による効果検証

※(1)～(4)までを一連の流れとして、令和7、8年度にかけて研究を行う。

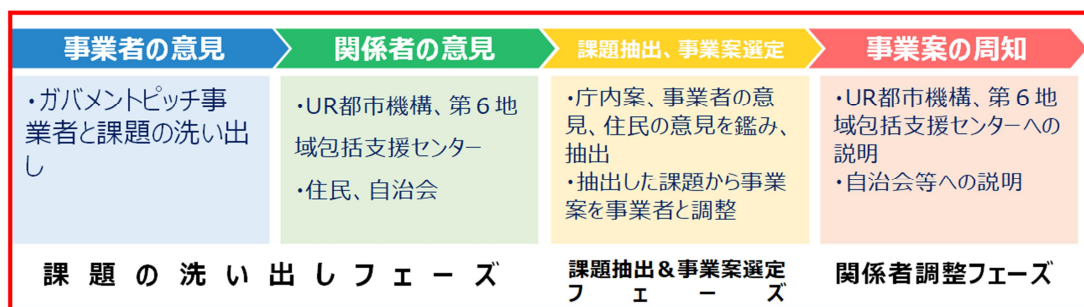
3 研究体制

本調査研究は、武里団地の居住者および関係者の課題を把握し、効果的な対策を検討することを目的とし、高齢者（居住者）支援、外国人との共生といった課題に対する関係課職員を研究メンバーとする。

埼玉版スーパー・シティプロジェクトのガバメントピッチを活用し、事業者とも協力し、課題抽出および課題解決に向けた事業実施を行う。

4 計画（スケジュール）

令和7年度のかすかべ未来研究所活動イメージ



R8年度に事業実施、効果検証へ。